

平成22年1月

「歯っぴい健口」川柳入賞作品

特選

痛む歯が有るだけいいと義歯の母

梅津みゆき（神奈川）

口下手が直る気がして歯をみがく

山田 茂夫（福島・郡山市）

秀作

加齢かなカラフルになる愛しい歯

岩本 真穂（北海道）

歯医者ではよく手が拳がる優等生

杉本 等子（大阪）

歯みがきの達人だねと孫をほめ

三浦 重子（福島・伊達市）

想定外だった入れ歯に四苦八苦

小原 正路（茨城）

佳作

捨て切れず宿の歯ブラシ二度使い

柴田 睦郎（北海道）

歯磨きの仕上げはママへブラシ出し

白井 良幸（神奈川）

よく噛めば脳も生き生きポケも逃げ

丸山 孔平（埼玉）

むつつりでもったいない綺麗な歯

小林 道利（茨城）

抜けた歯をマスクで隠すまし顔

高橋 良子（愛知）

歯科の椅子削る音には身構える

山根 吉城（千葉）

毎食の奥歯の音に日々感謝

井ノ上 揖男（三重）

入れ歯とも言えず馳走へ迷い箸

松方 尚義（神奈川）

柔らかく歯茎磨いて肩凝らず

井上 朗（神奈川）

写経して歯痛のあらし消しとめる

落合 伯堂（福島・天栄村）

歯は齢元気な老いはブラシから

小岡 俊雄（和歌山）

歯にだけは日本一の自負を持つ

黒澤 政雄（大阪）

◇入賞作品は川柳総合雑誌「川柳マガジン」1月号に掲載されます。

■川柳を毎月大募集

歯と口の健康に関する明るいテーマの川柳
締め切りは毎月15日（必着）

主催・奥羽大学歯学部附属病院

東北歯科専門学校

後援・福島県歯科医師会

郡山歯科医師会

福島県歯科衛生士会